

避難所利用者数

白河市の避難所は中央体育館（北中川原）で、下記の数は4月22日現在のものです。

市内 42人
市外 26人

◎食事・物資の提供者を紹介します

美味しさを提供!!



避難所で生活されてる皆さんに様々な食事提供や物資提供がありました。ここでは、提供された皆さんをご紹介します。

食事の提供者を紹介します（4月22日現在）

- 小説の門 様
- 石阿弥陀有志 様
- モンシェリー 様
- 芳賀須内町内会 様
- 東部ニュータウン 様
- 小田川自治会 様
- 豊地自治会 様
- 萱根自治会 様
- 泉田自治会 様
- 天王楼 様
- 鷹栖恵理 様
- 宮尾ケイ子 様
- べんとう「藍」 様
- とら一門 様
- 宇都宮餃子会館 様
- 白河飲食業組合そば部会 様
- 満山喜美 様
- 金屋町有志 様
- ホットドックモンキー 様（東京都）
- 鹿島ガーデン 様
- 西洋フーズ（ブリヂストン関連企業） 様
- 月心院 様
- プリティッシュヒルズ 様（天栄村）
- 小野崎吉吉 様
- 市食生活改善促進協議会 様
- 天理教父島分教会 様
- 太鼓のぼお 様
- 水月 様

援助物資の提供者を紹介します（4月14日現在）

- JAしらかわ 様
- JR東日本総合研修センター 様
- 南楽旅館 様
- 神奈川県茅ヶ崎市商工会青年部 様
- (株)地盤調査事務所 様（東京都）
- ケーズデンキ白河パワフル館 様
- (株)ファーコス福島事業所 様
- 全国労働金庫 様
- 東京海上日動(株)白河支社 様
- 富国生命白河営業所 様
- パナソニック(株) 様
- 長野県上田商工会議所 様
- 白河ライオンズクラブ 様
- ヨークベニマル 様
- 日本生命保険相互会社白河営業部 様
- (株)柏屋 様
- サントリーフーズ(株) 様
- (株)ダスキン 様（宮城県）
- (株)ぎょうせい東北支社 様（宮城県）
- 河芳工務店 様（滋賀県）
- (株)共和パッケージ 様（東京都）
- 小田川運輸(有) 様
- 美容室ブルームーン 様

※このほか、市民の皆さんをはじめ、県内の個人や匿名での物資提供をいただきました。

今後は腰を据えて、白河市で新たな一歩を踏み出したいと思います。

避難所での生活で、温かい地域の気質が見えた。

「なんだこの揺れは。弥允は大丈夫なのか」
 双葉郡浪江町で和菓子屋を営んでいた大和孝信さんは、大きな揺れがあったとき最初に気が掛けたのが「家族」でした。二男の弥允くんは近所の友達の家遊びに出ていたため、孝信さんは真っ先に子どもを連れて避難所へ駆け出しました。外に出ると倒壊している屋根、地割れなど、今まで住んでいた世界が一変してしまいました。家まで辿り着き、弥允くんの無事を確認するにぎやうと抱きしめました。

岡峰好さんは、東京電力の下請け会社に勤めており、福島第一原発にいました。あまりの地震の大きさに家族を案じ、双葉町から自宅のある浪江町に向かいました。しかし、浪江町に向かう旧道は、車の渋滞で一向に進みませんでした。時間の経過とともに不安は徐々に大きくなっていきました。駅に車を捨て、峰好さんは歩きだしました。自宅までの距離はおよそ14km。電柱がすべて傾いている光景は、ここは現実なのかという架空の世界に似ているような感覚に囚われました。峰好さんの妹の嫁ぎ先である大和孝信さんの家に着いたのは、午後5時過ぎでした。

町を目指しました。国道114号では一斉に避難する住民で渋滞し、普段なら30分で行ける所が3時間半もかかりました。川俣町の避難所で約1週間過ごした後、峰好さんの妻・さつきさんが福島県社会福祉事業団の職員であった経緯もあり、二家族は西郷村「太陽の国」にも近い白河市に行くことを決めました。

「避難所での生活で、温かい地域の気質が見えてきました。また、子どもたちも白河市に多くの友達ができているようです。今後は腰を据えて、白河市で新たな一歩を踏み出したいと思っています」
 峰好さんと孝信さんは瞳を輝かせて話します。

4月25日、震災避難者の花見で振る舞われたのが孝信さんが作った「桜もち」。春の訪れを告げるその味は、被災者を勇気づける、ほんのりと甘いものでした。

◎人を気遣う優しいまちだと思います。Fail④

3月12日に双葉町厚生病院を退院する予定だった母が、震災により、白河市厚生総合病院へ移送されたため、白河市にきました。白河市のお店などに入ると、親身になって心配してくれる人情味溢れるまちだと感じています。また、避難所を支えてくれる多くの方に感謝しています。



菅野貞美さん

◎心のケアができる看護師を目指します Fail③

双葉町准看護学校に通っていましたが、学校から他地域の看護学校への編入を勧められ、看護学校のある白河市に入学しました。ここでの生活は、様々な方の優しさを常に感じています。私は、震災の経験を生かし、ケアができる看護師を目指したいと思います。



小林一枝さん

◎頑張れる力をいただきました。Fail②

南相馬市に住んでいました。地震、津波、原発事故により、福島市、郡山市、山梨県まで移動しました。福島県に帰ってきたとき、受け入れてくれたのが、ここ白河市です。この避難所は、いろんなボランティアの方が協力していて、自分たち家族も頑張らなければと強く感じました。



徳澤茂樹さん



Fail①

◎大和さん家族

孝信さん（夫）、高子さん（妻）
健くん（長男）、弥允（二男）

◎岡さん家族

峰好さん（夫）、さつきさん（妻）
照子さん（祖母）、めぐみさん（長女）
淳史くん（長男）、剛史くん（二男）

東日本大震災により、本市の避難所には、市内外の68人の皆さんが避難されています。市外から避難され、本市を第二の故郷として住もうとして、ここでは、市外から避難された皆さんにお話を伺ってみたいと思います。

子どもたちを守らなければ、という一心でした。

特集／震災、その後。私が今、ここを選んだ理由。

私が今、頑張る理由。



福島第一原発の事故による農産物の出荷制限や、風評被害により出荷の価格が低下するなど、農業を取り巻く状況は厳しさをましています。そのような困難な中でも、農業に對して前向きに取り組み農業経営者にお話を伺いました。

◎吉田 洋さん
(東産直の会企業組合 理事長)

本県で産出された非結球性葉菜類、結球性葉菜類およびアブラナ科花蕾類の出荷制限が県南農林事務所より東産直の会にFAXで届いたのは3月21日。「まさか」

同企業組合理事長の吉田洋さん(東釜子)は、目を疑いました。非結球性葉菜類とはホウレンソウや小松菜など葉物と呼ばれる、今最盛期の主力商品群でした。

以前は直売所を埋め尽くしていた野菜が、出荷制限により、品数も激減、客足も遠のきました。1か月の売り上げは約200万円の減収という厳しい状況です。

「地元で取れた新鮮な野菜を提供することがこの直売所のコンセプト。一日も早い出荷制限の解除を望みます。組合員は、野菜の種まきをスタートさせました。以前のようにこの直売所が地元の美

以前のようにこの直売所が地元の美味しさで満たされるように。

出荷制限で1か月の売り上げは、200万円減。それでも。

前を向くことで新しい白河の明日がきっと見えるはずです。

◎藤田良昭さん
(市認定農業者協議会 会長)

福島第一原発が水素爆発を起こしたとき、藤田良昭さん(大久保)は、農業にとって大変な事態が起きたと瞬時に思いました。原発付近の土壌の影響、それに伴う出荷停止、そして、福島県全体まで広がる風評被害までも。藤田さんは、これまで有機物をふんだんに使った水稲栽培など、作物の安全・安心を研究し追及してきました。

「原発事故を収束させなければ、風評被害は終わりません。その終息から、もう一度白河のブランドを作り上げていかなければならないと思います」農業の収益性を高め、魅力あるものに高めていくのが藤田さんの目標。藤田さんは14町歩の水稲栽培をスタートさせました。

藤田さんは、この震災で友人らの悲しい死に遭遇しました。「私たち家族は前を向いて歩いていきます。後ろを向いてしまったら、災害に遭われた多くの方に本当に申し訳ないと思います。前を向くことで新しい明日がきっと見えるはずです」藤田さんは優しく話しながら、空を見上げました。

原発事故の完全なる収束が白河ブランドの出発点です。

新鮮なものを提供したい。ただそれだけ。



味しさを満たされるように、準備を進めています」吉田さんは、直売所への思いを力強く語り、そして小さく頷きました。

◎農作物を作っている皆さんへ

今後の栽培管理のポイント



ここでは、農産物の栽培管理のポイントをお伝えします。

《共通》
農作業日誌など、生産に関する記録については、記載しておくようお願いします。

《水稲》
地域における田植え終期までに田植えが終わるように計画してください。

《野菜》
出荷の自粛を要請している品目とその取り扱いについては、十分注意してください。

施設栽培については、換気によって大気中の放射性物質が施設内に取り込まれる可能性がありますので、換気する際は風向きなど注意して農作業を進めてください。

《果樹》
当面の栽培管理や病害虫防除は、継続して進めてください。

《飼料作物》
当面、乾牧草(サイレージ含む)等の自給飼料を給与する場合は、原発事故の発生前に収穫・保管されたもののみを使用してください。

飼料用とうもろこしは、耕うん等のほ場の準備を進めてください。

《家畜の飼養管理》
原発事故の発生前に収穫した飼料や、水道水等を与えるなど、放射性物質の影響に留意した飼養管理を継続してください。

県相談窓口 ☎024-521-7319

◎白河産の農産物を食べよう!

風評被害の払拭へのアプローチ



4月19日、農産物などの安全性をPRする「がんばるぞ白河! 農産物・地場産品安全安心体感フェア」が城山公園で行われました。

白河地方9市町村では、風評被害を一掃するキャンペーンを5月下旬に東京都内で実施する予定です。また、5月14日・15日には東京都世田谷区、5月30日には東京都中央区で農産物販売イベントを実施します。今後、風評被害を一掃する様々な取り組みを行っていきます。

今、市が行っていること。



対象となる家屋は、3千5百件以上。正確に、そしてできるだけ早く調査を進めています。

「建物被害認定調査」が始まりました。

「玄関正面2cm、こちらも2cm」家屋の傾きの状況を「下げ振り」で調べているのが、市職員の岡部隆彦課長補佐と鈴木和彦主査。震災による建物への被害の程度を調べている一コマ。



り災証明書の受付には、被害を受けた多くの市民が順番を待っています。

市は、4月8日から2人1組の18班の調査チームを作り、「建物被害認定調査」を開始しました。この調査は、国が定めた被害認定基準に基づき、建物の損害割合を算定し、全壊・半壊などを判定し、認定するものです。この調査結果は、り災証明書の発行や災害見舞金の支給、市税等の減免などを行う際の根拠となります。対象となっている家屋は、4月20日現在で約3千5百件以上。約1か月を目前に、調査チームは作業を急ピッチで進めています。

岡部課長補佐は「家屋の傾きや屋根・外壁・基礎部分などの被害の程度を正確に把握し、できるだけ早く調査を進めた」と話しています。

市独自の被災者への支援策

1. 災害援護資金等の貸付

地震により負傷または住居、家財の損害を受けた方に対して、生活の再建に必要な資金を貸し付けます。

- 貸付限度額 350万円
 - 対象者 住居が半壊以上・家財のおおむね1/3以上の被害
 - 貸付率 3%
- ※利息については、白河市独自の制度として市が負担します。
- ☎本庁舎生活環境課 ☎1111 内2166

2. 災害見舞金

住居の罹災程度に応じて、見舞金を支給します。

区分	1世帯につき	世帯員1人につき
全壊	100,000円	20,000円
半壊	50,000円	10,000円

※上記の制度は、建物被害認定調査の結果により適用されますので、受付は5月中旬以降になります。
※受付方法は、後日お知らせします。ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。

☎本庁舎生活環境課 ☎1111 内2166

3. 義援金の配布

地震により住居が全壊または半壊し、生活基盤を失った皆さんを支援するため、市に寄せられた義援金を配分します。

◎一世帯の配分額 50,000円（全壊・半壊世帯とも50,000円）

※該当者には、個別に申請書を同封して通知しますので、記入のうえお送りください。なお、白河市の義援金5万円は、福島県の第一次配分義援金5万円を上乗せして配分します。

☎本庁舎社会福祉課 ☎1111 内2712

4. 白河市東日本大震災産業復興資金貸付基金短期貸付制度

地震により被災または被害等を受けた中小企業者、農業者を対象に、震災復興資金の短期貸付を行う「白河市東日本大震災産業復興資金貸付基金条例」を制定しました。

貸付額は中小企業者、農業者共に100万円以内です。詳しくは下記までお問い合わせください。

▷中小企業者 ☎本庁舎商工観光課 ☎1111内2212

▷農業者 ☎本庁舎農政課 ☎1111 内2225



1日も早い市民の笑顔。それが私たちの合言葉。

避難されてる皆さんが一日も早く仮設住宅へ入居できるよう整備を進めています。

「応急仮設住宅」が

まもなく完成します。

市では、現在、震災による被災者の建物に対して「建物被害認定調査」や「応急仮設住宅」の整備を進めています。ここでは、これらの事業や市独自の支援策をお知らせします。

県災害対策本部は3月22日、東日本大震災で家を失ったり、東京電力福島第1原子力発電所の事故による放射能漏れで避難を余儀なくされている方を対象に、7月末までに2万軒の住宅を供給すると発表しました。

これを受け、市では3月末から応急仮設住宅の整備に着手しました。

市総合運動公園多目的広場に120戸、八竜神市営住宅跡地に20戸の計140戸が建設されます。また、民間住宅の借り上げ(50戸)も進めています。

仮設住宅は、4月末に完成予定で、1DK(1~2人)、2DK(3~4人)、

3K(5人以上)の3タイプ。4月1日から20日まで行われた第1次入居募集に対し、市内の方が65件、市外の方が51件計116件の申し込みがありました。

現在、避難所で生活している方が一日も早く通常の生活に戻れるよう、仮設住宅への入居を進めています。

放射線量は。

Doses of radiation

《シーベルトとベクレル》
放射線による人体への影響度合いを表す単位を「シーベルト (Sv)」
放射性物質が放射線を出す能力を表す単位を「ベクレル (Bq)」といいます。
放射性物質にはさまざまな種類があり、放射性物質によって、放出される放射線の種類やエネルギーの大きさが異なるため、これにより人体が受ける影響は異なります。このため、放射線が人体に与える影響は、放射性物質の放射エネルギーの大きさや放射線の種類やエネルギーの大きさ、放射線を受ける身体の部位なども考慮した数値 (シーベルト) で比較する必要があります。

■県環境放射線モニタリング・メッシュ調査

(4月14日調査分)

県では、福島第一原発の20km圏内と福島第二原発の10km圏内の避難指示区域を除く県内全域の2,757か所の放射線量を調べました。
ここではその調査の中から、本市の放射線量を抜粋して掲載します。

■水道水の放射性物質の測定結果

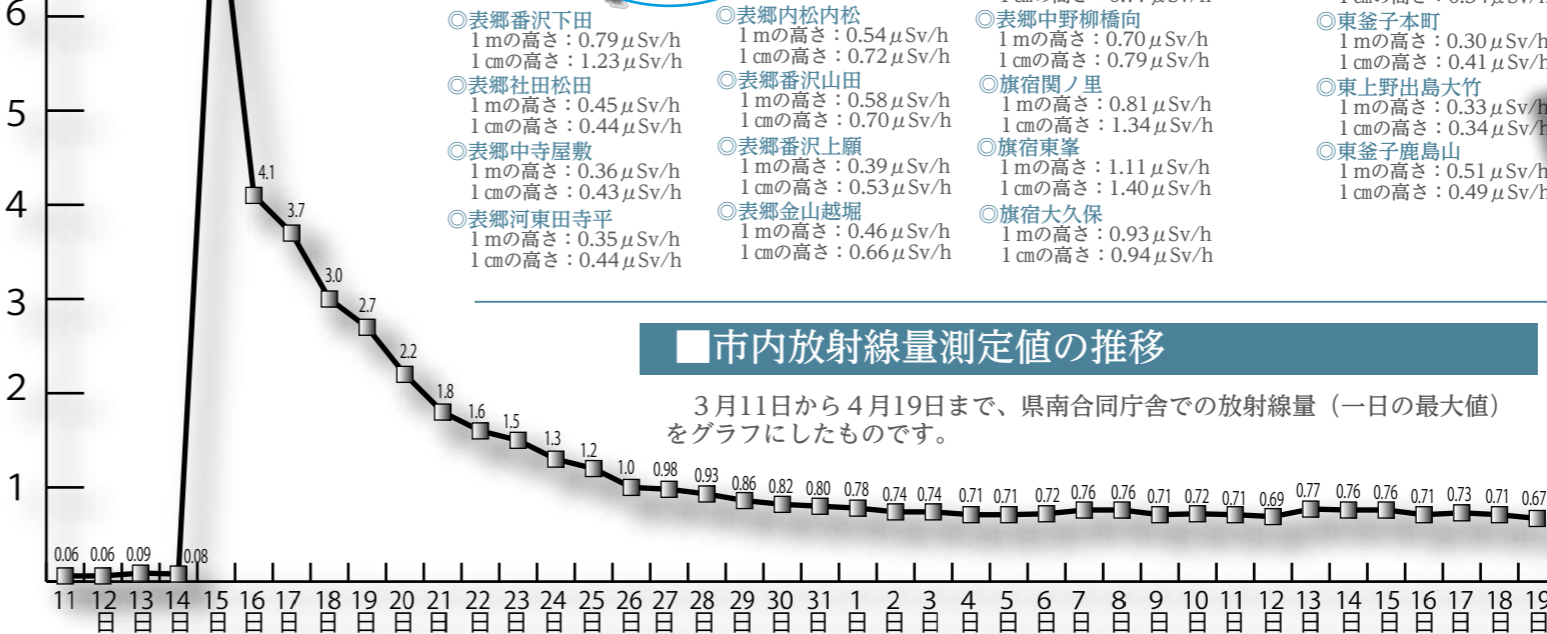
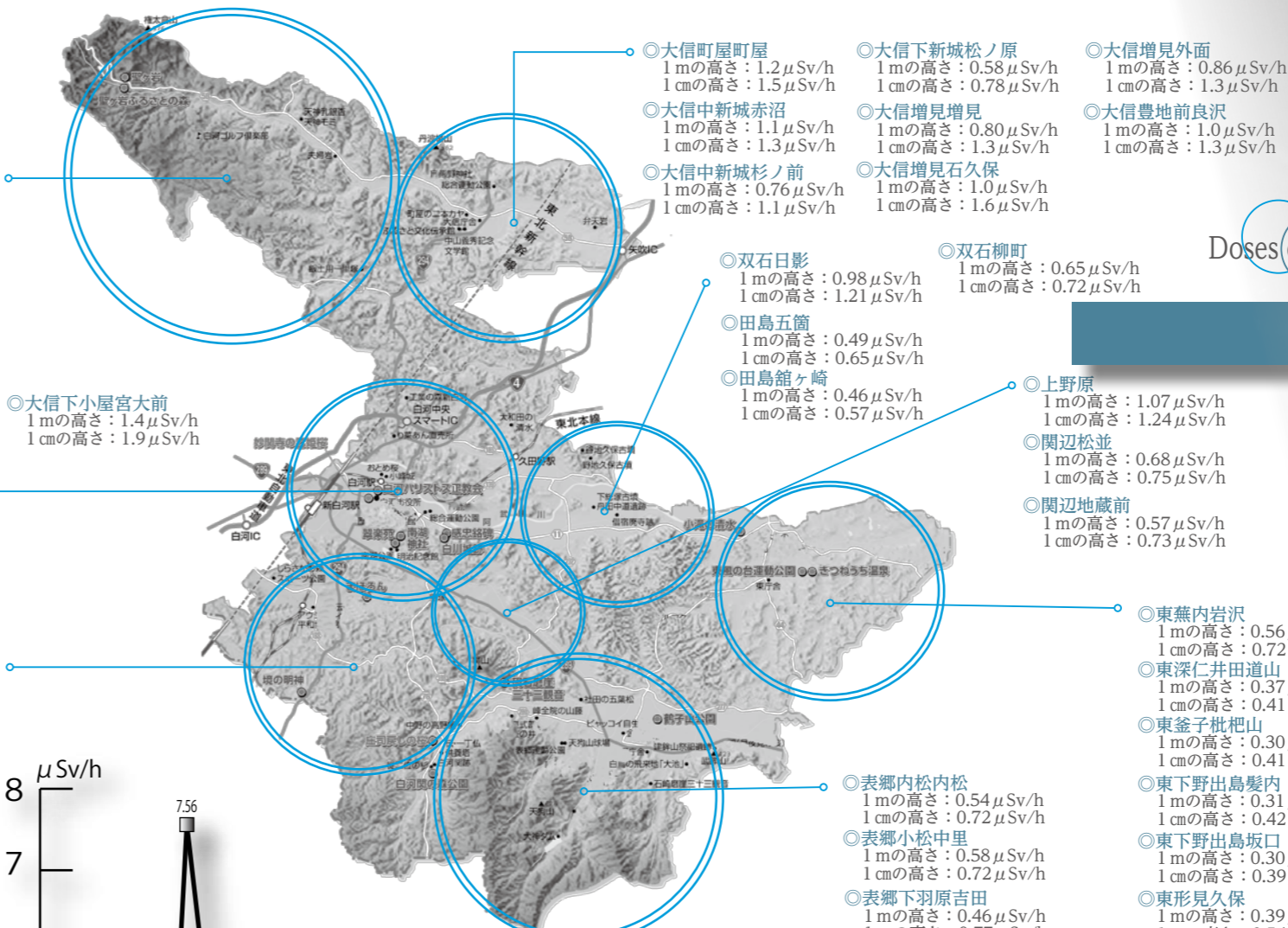
県が放射性物質について調査した結果、白河市の水道水については、すべて不検出 (検出下限未満値) となっており、安全性に問題はありせん。 ※白河市の水道水の水源地は、地下水及び白河地方水道用水供給企業団 (堀川ダム) からの受水です。

水道事業名	取水施設	4月14日		4月15日		4月16日		4月17日		4月18日	
		放射性ヨウ素	放射性セシウム	放射性ヨウ素	放射性セシウム	放射性ヨウ素	放射性セシウム	放射性ヨウ素	放射性セシウム	放射性ヨウ素	放射性セシウム
白河市水道事業	後原水源 (後原)	—	—	ND	ND	—	—	ND	ND	—	—
	長ヲサ取水場	—	—	ND	ND	—	—	ND	ND	—	—
	金山第2水源	—	—	ND	ND	—	—	ND	ND	—	—
大信簡易水道事業	横道沢水源、第二水源	—	—	ND	ND	—	—	ND	ND	—	—
赤仁井田給水施設	赤仁井田水源	—	—	ND	ND	—	—	ND	ND	—	—
大信簡易水道事業	第一水源、第二水源	—	—	ND	ND	—	—	ND	ND	—	—
東部簡易水道事業	東部簡易水道水源地	—	—	ND	ND	—	—	ND	ND	—	—
五箇簡易水道事業	五箇簡易水道水源地	—	—	ND	ND	—	—	ND	ND	—	—
旗宿簡易水道事業	旗宿簡易水道水源地	—	—	ND	ND	—	—	ND	ND	—	—

《放射性ヨウ素と放射性セシウム》
原子力発電の燃料に使うウランなどが核分裂反応を起こして生成される放射性物質。過去の原発事故ではセシウム137とヨウ素131が特に人体に影響を与えたと問題になりました。体内に入ると細胞内に溶け込み放射線を出し続けるとされています。
放射性物質の量が半分になるまでの期間を半減期と呼び、セシウム137の場合、およそ30年。ヨウ素131は約8日。セシウム、ヨウ素とも自然界に多くの同位元素が存在し、大半は放射線を出しません。

■農産物等の出荷制限

県では農林水産物の放射能測定を実施し、暫定規制値を下回っていることを確認しており、出荷等の自粛を要請していません。詳しくは、下記の福島県ホームページ (http://www.cms.pref.fukushima.jp/pcp_portal/PortalServlet?DISPLAY_ID=DIRECT&NEXT_DISPLAY_ID=U000004&CONTENTS_ID=23692) をご覧ください。



県では、環境放射線モニタリング・メッシュ調査を実施しました。放射線量の推移、さらには水道水の放射線量の測定結果をお知らせいたします。